

とっとり子育て隊通信

Vol. 7

2021.03.12

子育て隊隊員が行った活動の内容を紹介します



2020年4月に「雨のち晴れ」を立ち上げ、6月には記念すべき第1回となる「山菜天ぶら会」のイベントを開催！



子育て隊隊員
山田 真実さん

鳥取シングルマザーシングルファザーの交流会「雨のち晴れ」代表。子ども写真メインの鳥取の写真撮影サービス「イマヤフォト」代表。

鳥取市出身の山田さんはアメリカに渡米し、3年間の留学とフォトグラファー活動を経て2017年秋に帰郷。アメリカで出産し、一児の母になった。

みんなで子育てに取り組もう！

鳥取県では、子どもを安心して産み育てられる社会を実現し、子どもたちが夢と希望を持って健やかに成長できるよう、地域みんなで子育てを支えあう『とっとり子育て隊』を創設しています。まずは、一人ひとりができることから、身近で実践できる小さな活動を積み上げながら、支援の輪を拡げましょう！今回は、隊員の山田真実さんの活動をご紹介します。

活動のきっかけ

私は、鳥取シングルマザーシングルファザーの交流会「雨のち晴れ」の会代表をしています。活動を始めたきっかけは、県内で暮らす母子・父子家庭のお母さん、お父さん、子ども同士の交流会ができたらいいな！と思ったことです。

私自身、母子家庭で子育てをしていて、本業はプロカメラマンの仕事で忙しくしていますが、そんな日々の中でも娘に寂しい思いをさせたくないという思いと、同じシングル同士で楽しく過ごせて、交流しながら仲間を作れる会にしたいなあと考えたことがきっかけです。

活動内容について

昨年の春は山道を歩きながら、ヨモギ、ユキノシタ等の山菜を採取して天ぷらにして食べたり、夏はつかみどりをしたヤマメを炭火で焼いて食べるという体験をしました。毎年こうして季節のアウトドアを楽しみながら体験を通して世代間交流が図れたら良いなあと考えています。

自然の中での楽しい体験が子どもにとっても五感を刺激し、良い経験になります。参加された方から「普段親子で出来ない体験ができて良かった」と嬉しいお声掛けをいただくたび、その喜びや達成感が次の開催に繋がっています。私もこの活動を通して、同じ境遇の仲間同士の繋がりがたくさん出来ました。



「アウトドアが好き！」と話す山田さんは、3歳の娘さんとの時間を大事にする1児のお母さん。（写真は親子でキャンプをした時の思い出の一枚。）

今後の取り組みについて

「雨のち晴れ」は、今後も野外で鳥取の自然を子どもと一緒に遊びながら様々な体験をするような会をやっていけたらいいなと思っています。子ども同士を遊ばせながら親同士も仲良くしていける会をみなさんで作っていったら嬉しいです。年間を通じたアウトドア体験を中心に、一回だけのイベントで終わりでなく定期的に開催してみんなが集まれる場所として参加が初めての方でも気軽に入りやすい会を目指しています。

また、アメリカでの活動を経て自分にも子どもができた事やアメリカでの子どもや赤ちゃんの撮影などに感動し、日本でも同じような撮影ができたらと思い、帰郷後に「イマヤフォト」を立ち上げました。鳥取ならではの季節を感じる美しい場所、かわいいスタジオオ部屋等で、子どもも大人もリラックスしながら自然な表情の撮影を心掛けながら大切に写しています。（「雨のち晴れ」については、<https://singletotori.fc2.net/>、「イマヤフォト」については、<https://www.imayaphoto.com/>をご覧ください。）